



## 柔軟な短時間勤務制度や有休、社内システムの導入



ライフイベントに伴う選択肢を拡げ多様な働き方に対応

短時間勤務制度を導入し  
従業員の多様な働き方を実現

社内システムに  
各種規程類をアップ  
どこからでも閲覧可能に

### 企業情報

#### 業種

製造業

#### 事業内容

電気タオル蒸し器・食品温蔵庫など  
業務用サービス機器の製造・販売

#### 創業

1964年10月

#### 代表者

代表取締役社長 堀江 裕明

#### 所在地

神奈川県川崎市川崎区東田町5-3  
ホンマビル

#### 従業員数

40名

#### 企業紹介

おしぼりタオルの電気式蒸し器メーカーとして創業して以来、“ホスピタリティー”をテーマに、健康、衛生、安全、環境に配慮した製品開発を続けている厨房機器メーカー。厨房機器のプロフェッショナルとして、食事される方を温かい心でおもてなしたいというユーザーの思いに応える製品を開発、販売している。

## 従来の課題

- ・ 社員が活用可能な短時間勤務制度が明文化されておらず普及していなかった

営業所への交通アクセスがネックとなり、子育て中の社員が小学校の始業時間に合わせて出社すると会社の始業時間に間に合わない、帰りは保育園のお迎えに間に合わないという問題がありました。

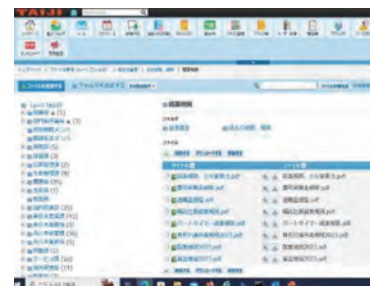
また、介護問題を抱える社員からも相談を受けており、従来の就業規則では対応できないため、就業規則の見直しと新たな制度づくりが必要と考えていました。

## 取組概要と実施効果

- ・ 社員の状況に合わせて活用できる短時間勤務制度を導入
- ・ サイボウズOffice導入で、社外からでも仕事の状況がわかるようにした

そこで、育児短時間勤務制度、介護短時間勤務制度、療養短時間勤務制度といった**社員の個別の状況にそった短時間勤務制度を導入**しました。時短勤務は30分単位で可能にしており、始業時間を遅らせる、あるいは終業時間を早めるなど、それぞれのライフスタイルに合わせたしぼりのない柔軟な仕組みとしています。

また、社内の情報共有システムとしてサイボウズOfficeを導入、休職や時短勤務中の社員でも仕事の状況や部内のやりとりがわかるようにしま



社内システムとして  
サイボウズOfficeを導入

した。システム導入に至ったもう1つの理由としては、東日本大震災時の経験を踏まえて、スマホアプリと連動しているクラウドシステムを利用することで、緊急時の連絡体制に役立たせたいとの思いがあったことです。

従来紙ベースでファイリングしていた就業規則など社内の関連書類をシステムにアップして、**どこからでも閲覧可能にしたことで申請がしやすくなった**という声が聞かれます。時短勤務制度を利用している社員の出退勤時間については、システム上でもアナウンスを行うなどの細やかな対応をすることで、社内での理解につながりました。

多様な働き方に対応し、ライフイベントに伴う選択肢を拡げていくことは社員のプラスになるだけでなく、会社としても継続雇用が確保できるというメリットを得られます。

全社員とのマンツーマンの面談を1年に1回行い、要望、課題感を直に聞くことで、業務改善につなげています。創業から60年間の時代の変化を見据えて、時代に合った商品を生み出していくベースになるのが社員の発想力であるとされており、そのためにも常に社内体制の変革を続けていくことが欠かせないと考えております。



代表取締役社長  
堀江 裕明

# TAIJI



<https://www.taiji.co.jp/>